



やなぎ美智子からのお便り

メールアドレス：kangoshi03@outlook.jp

やなぎ携帯：090-1508-7120

福祉・くらし最優先の政治を 参議院選挙予定候補の白石ちよさんと共に、市内を回り、訴えました

白石ちよさんのスピーチを聞いた女性は「あったかくて力強いスピーチで素晴らしい候補者だと思いました」とお話されていました。
元氣いっぱい、優しさあふれる白石ちよさんです。

5月20日、参議院千葉選挙区予定候補の白石ちよさんと市内を宣伝カーで回りました。
物価高での生活苦、介護不安などの声が寄せられました。消費税5%の一律減税で標準世帯で12万円の減税とする日本共産党の政策を訴えました。財源は、大企業や富裕層への応分の課税に求めます。



国連本部に平和を願う「被爆柿の木」が植樹されました

5月6日、「被爆樹木の種から育てた苗木が、核兵器のない世界の実現を願って、ニューヨーク国連本部敷地に植樹された」とのNHKニュースが報道されました。
広島島の爆心地から500メートルあまりの場所で被爆した柿の木から種をとって育てられた2本の苗木です。植樹式で、国連軍縮部門トップを努める中満泉事務次長は「この木は平和の象徴であり、回復する力の象徴だ」と述べました。柿の木は被爆樹木の中から、ニューヨークの気候や土壌を考慮して選ばれました。

記事と写真は、5月6日 NHK NEWSWEB トップから引用

昨年11月15日、市川市は、1984年の「核兵器廃絶平和都市宣言」から40周年の記念事業として、被爆樹木2世アオギリを、大洲防災公園ピクニック広場に植樹しました。
私の自宅は、大洲防災公園の近くにあり、散策やラジオ体操で公園に行つた際には、「アオギリ」に声をかけます。葉が落ちて棒が一本立っているだけに見えた冬でしたが、春を迎え、青々とした葉をひろげて、元氣いっぱいです。皆さんも、大洲防災公園に行く機会がありましたら、ぜひ、元氣に育っている「アオギリ」に声をかけてください。



市川の被爆アオギリ2世

無料法律相談 6月10日（火） 7月8日（火）

相談時間は一人30分 相談を希望される方は事前予約が必要です。

場所・時間は予約時にお知らせします。

市役所共産党控室か、やなぎ美智子にご連絡ください。

電話：047-334-1111（内線 18220）



6月議会で代表質問を行います

会期は6月6日～6月26日予定

一般質問を清水議員、廣田議員が行います。
やなぎの質問予定は以下の項目です。

○アパート・マンション等における消防用設備等の維持管理について

- (1) 市の関わり方について
- (2) 今後の取り組みについて

○PFASについて

- (1) 本市の実態について
- (2) PFASへの対応について

○市川市上空のオスプレイの飛行について

- (1) 事実確認及び目撃情報に対する認識
- (2) 木更津駐屯地がオスプレイの整備拠点となっていることもあり、今後も本市上空を飛行することが考えられるが本市が取れる対応について伺う

○市立中学校における大阪・関西万博の修学旅行について

- (1) 旅行先の検討方法及び実施の判断について
- (2) 安全配慮義務を果たすための対策と引率教員の負担軽減対策について
- (3) 生徒への配慮と今後の対応について

○4月18日に北方2丁目地先において発生した下水道工事に伴う断水について

- (1) 経緯について
- (2) 現場での対応について

○令和7年度の組織再編について
・組織再編の考え方について



この間の、やなぎの活動日誌



5月11日 議会報告&何でも話そう会

5月11日、中山地域で「議会報告&何でも話そう会」が行われ参加しました。浅野ふみ子県議が、4月からの県立学校への生理用品無償提供の予算化、大阪・関西万博への修学旅行の諸問題、市川児童相談所の職員の過酷な勤務実態など報告しました。

参加者からは「コメは何処にいった?」「タクシーが使えない」「水害ハザードマップは配布されているが、東南海地震への市川市の防災計画はどうなっているのか?」等々、多岐にわたって意見や質問、要望が出されました。



5月12日 県への要請

5月12日、日本共産党千葉県地方議員団は、県への要請を行いました。私は、医療福祉に関する要望の中で、バス等高齢者の移動手段の確保、利用者の負担軽減を訴え、バスやタクシーの運転手不足に県が財政的な直接支援を行うよう求めました。

「自宅前の道路が陥没しています。下に下水道管が通っているのでしょうか?不安です」との声が、日本共産党市川市議団の「市民アンケート」に寄せられました。

5月19日、現地確認をして、市の下水道部に連絡し、担当職員の現場調査に立ち会いました。下水道管には全く問題がありませんでしたが、道路工事で接続部の隙間から水が染み込み、もろくなった所に車の重量がかかり、陥没しているとのことでした。使用されている下水道管は、塩化ビニール製で、従来からのコンクリート製の管より硫化水素などで腐食しにくいとのことでした。

5月26日、道路表面の改修工事が行われた日に「帰宅したら道路が修繕されていました。早い対応に、心から感謝します」と、下の写真が送られてきました。



5月19日 陥没箇所の確認

